

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成17年12月8日(2005.12.8)

【公表番号】特表2002-503176(P2002-503176A)

【公表日】平成14年1月29日(2002.1.29)

【出願番号】特願平11-502420

【国際特許分類第7版】

B 6 0 C 9/20

B 6 0 C 9/00

B 6 0 C 9/18

B 6 0 C 9/22

B 6 0 C 15/06

【F I】

B 6 0 C 9/20 D

B 6 0 C 9/00 A

B 6 0 C 9/18 K

B 6 0 C 9/22 B

B 6 0 C 9/22 C

B 6 0 C 15/06 B

B 6 0 C 15/06 N

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月2日(2005.5.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成17年5月2日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

平成11年特許願第502420号

2. 補正をする者

名称 ザ グッドイヤー タイヤ アンド ラバー カンパニー

3. 代理人

住所 東京都港区赤坂1丁目9番20号

第16興和ビル8階

C 378 氏名 弁理士(12378) 宮崎 昭夫

電話(3585)1882

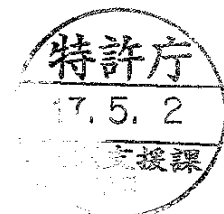


4. 補正対象書類名 請求の範囲

5. 補正対象項目名 請求の範囲

6. 補正の内容

請求の範囲の全文を別紙のとおり訂正する。



請求の範囲

1. 一対の平行な環状ビード芯；平行なコードの1以上のラジアルカーカスプライ；前記ビード芯周囲に巻き付けられている一対の折返し部を有する少なくとも1のラジアルカーカスプライ；タイヤの冠状領域において、前記1以上のラジアルカーカスプライの放射方向で外側に配置されたベルト構造；ならびに前記ベルト構造の幅と実質的に等しい幅を有し、オーバーレイの放射方向で外側に配置されたトレッドを有するオーバーレイを有し、そのトレッドは125mm以上のトレッド円弧(arc)幅において500mmを超える単一(single)トレッド半径(R)を有し、そして前記トレッドと前記ビード芯の各々との間の一つに配置された側壁を有する、アスペクト比が0.2～0.8である旅客車両用又は軽トラック用の空気ラジアルプライタイヤであって、前記オーバーレイが弾性材中に埋め込まれた補強剤のフィラメントまたはコードを有し、そのフィラメントまたはコードの材料はレーヨン、ポリエチレンテレフタレート(PET)、アラミド、ポリエチレンナフタレート(PEN)またはポリビニールアルコール(PVA)からなる群から選択され；そして前記ベルト構造がそのタイヤの中央円周中心面(the mid-circumferential centerplane)に対して18°～26°の範囲のコード角度を有する2層以上のガラス繊維コード補強層から形成されている空気ラジアルプライタイヤ。

2. 一対の平行な環状ビード芯；平行なコードの1以上のラジアルカーカスプライ；前記ビード芯周囲に巻き付けられている一対の折返し部を有する少なくとも1のラジアルカーカスプライ；タイヤの冠状領域において、前記1以上のラジアルカーカスプライの放射方向で外側に配置されたベルト構造；ならびに前記ベルト構造の幅と実質的に等しい幅を有し、オーバーレイの放射方向で外側に配置されたトレッドを有するオーバーレイ、および前記トレッドと前記ビード芯の各々との間の一つに配置された側壁よりなるアスペクト比が0.2～0.8である空気ラジアルプ

ライタイヤであって、前記オーバーレイが弾性材中に埋め込まれた補強剤のフィラメントまたはコードを有し、そのフィラメントまたはコードの材料はレーヨン、ポリエチレンテレフタレート (PET)、アラミド、ポリエチレンナフタレート (PEN) またはポリビニールアルコール (PVA) からなる群から選択され；そして前記ベルト構造がそのタイヤの中央円周中心面 (the mid-circumferential centerplane) に対して $18^{\circ} \sim 26^{\circ}$ の範囲のコード角度を有する 2 層以上のガラス繊維コード補強層から形成されていて、前記タイヤはインナーライナーおよび防音ゴム細片 (noise dampening gumstrip) を更に有し、前記ゴム細片がそのインナーライナーと、各ベルト縁部下に源を発する (originating) 1 つである最も奥の (innermost) ラジアルカーカスプライとの間にあって、タイヤの断面高さの約 50 % のところまで達している空気ラジアルプライタイヤ。

3. 一対の平行な環状ビード芯；平行なコードの 1 以上のラジアルカーカスプライ；前記ビード芯周囲に巻き付けられている一対の折返し部を有する少なくとも 1 のラジアルカーカスプライ；タイヤの冠状領域において、前記 1 以上のラジアルカーカスプライの放射方向で外側に配置されたベルト構造；ならびに前記ベルト構造の幅と実質的に等しい幅を有し、オーバーレイの放射方向で外側に配置されたトレッドを有するオーバーレイを有し、そのトレッドは 125 mm 以上のトレッド円弧 (arc) 幅において 500 mm を超える単一 (single) トレッド半径 (R) を有し、そして前記トレッドと前記ビード芯の各々との間の一つに配置された側壁を有する、アスペクト比が 0.2 ~ 0.8 である旅客車両用又は軽トラック用の空気ラジアルプライタイヤであって、前記オーバーレイが弾性材中に埋め込まれた補強剤のフィラメントまたはコードを有し、そのフィラメントまたはコードの材料はレーヨン、ポリエチレンテレフタレート (PET)、アラミド、ポリエチレンナフタレート (PEN) またはポリビニールアルコール (PVA) からなる群から選択され；そして前記ベルト構造がそのタイヤの中央円周中心面 (the mid-circumferential

centerplane)に対して $18^{\circ} \sim 26^{\circ}$ の範囲のコード角度を有する2層以上のガラス繊維コード補強層から形成されており、そして前記トレッドが、オーバーレイのフィラメントまたはコードの放射方向で外側の表面から最深の周囲グループまでの寸法のアンダートレッドを有し、前記アンダートレッドが2 mm未満の厚さを有する空気ラジアルプライタイヤ。